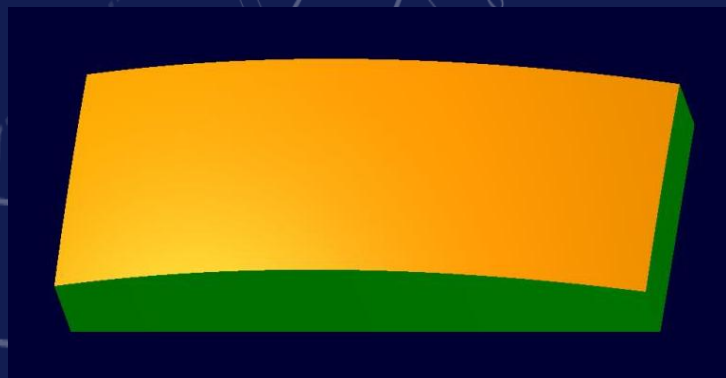


超精密自由曲面加工技術

超精密自由曲面加工技術とは

高い形状精度と面粗さを実現するSTS（スローツールサーボ）による高精度自由曲面加工です。最大φ700mmの大面積への対応が可能です。樹脂等のダイレクト切削から、純アルミ、Ni-P、楕円振動切削などと各種材質と多様な形状で豊富な実績が御座います。

加工精度実績



コンバイナレンズ（成型品）

最大加工サイズ	φ700mm * 重量制限有り
形状精度	P-V 0.4μm（金型駒Ni-Pメッキ サイズφ200mmの実績）
表面粗さ	Ra5nm以下（Ni-Pメッキ）
被削材	Ni-Pメッキ・純アルミ・STAVAX・PMMA・ゼオネックスなど

加工技術の適用実績

- ・コンバイナレンズ（金型・削り出し）
- ・HUDミラー部品 ・プロジェクターレンズ
- ・導光体 ・高品位意匠樹脂部品金型